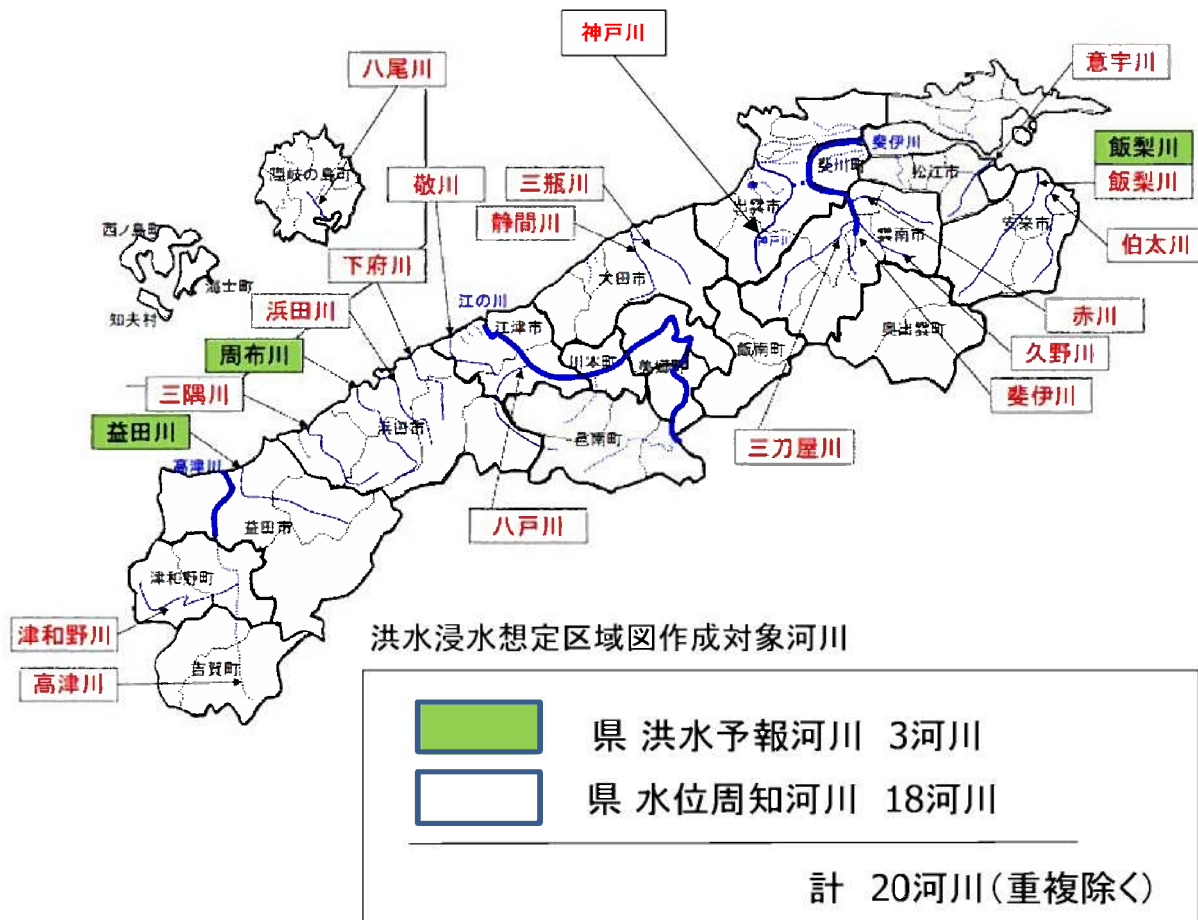


雲南圏域
県管理河川に関する減災対策協議会
(フォローアップ)

- ・令和2年度の実施状況
- ・令和3年度の実施予定

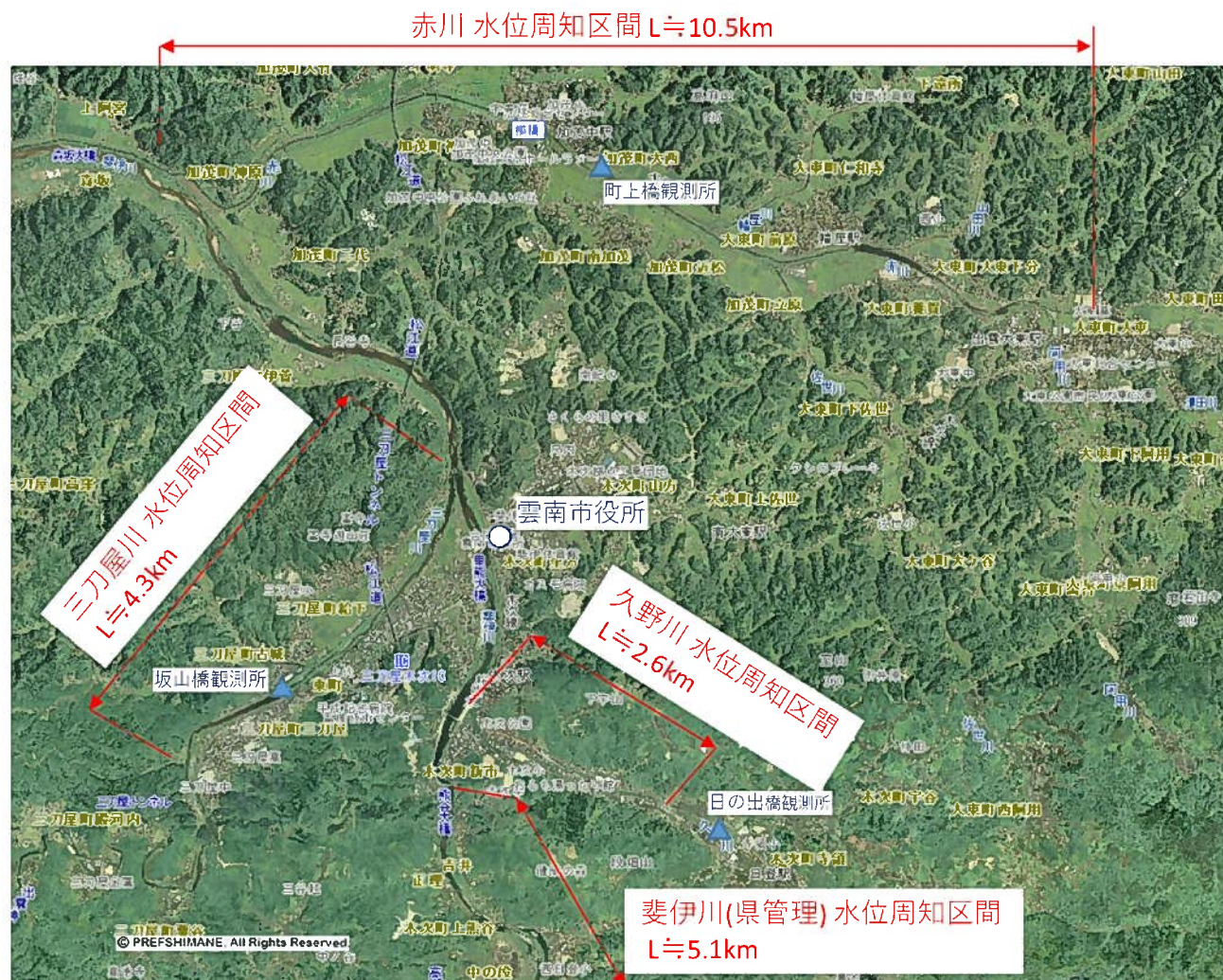
項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R02年度取組	—
	R03年度予定	—
取組機関	島根県	

□洪水浸水想定区域を作成する対象河川(県管理)

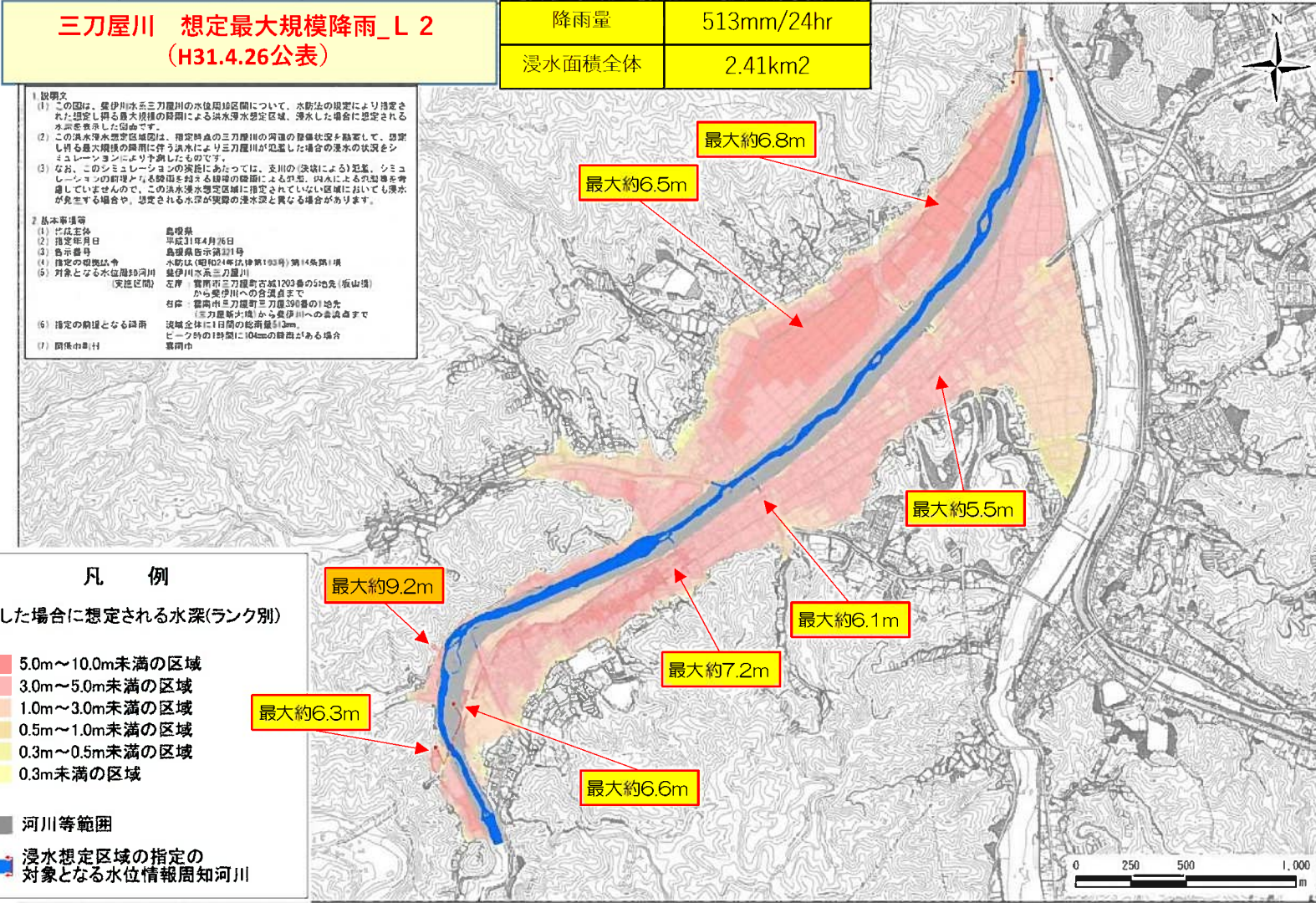


	対象河川	関係市町村	公表年次
1	意宇川	松江市	H30.5.25
2	飯梨川	安来市	R01.6.28
3	伯太川	安来市	R01.6.28
4	斐伊川	雲南市	H31.4.26
5	赤川	雲南市	H31.4.26
6	三刀屋川	雲南市	H31.4.26
7	久野川	雲南市	H31.4.26
8	神戸川	出雲市	R02.6.23
9	静間川	大田市	H31.4.26
10	三瓶川	大田市	H31.4.26
11	敬川	江津市	H31.2.22
12	八戸川	江津市	R01.10.23
13	浜田川	浜田市	R02.6.23
14	周布川	浜田市	R02.6.23
15	下府川	浜田市	R02.6.23
16	三隅川	浜田市	R02.6.23
17	益田川	益田市	H30.5.25
18	津和野川	津和野町	H30.5.25
19	高津川	吉賀町	H30.5.25
20	八尾川	隠岐の島町	H31.2.22

項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R02年度取組	-
	R03年度予定	-
取組機関	島根県	

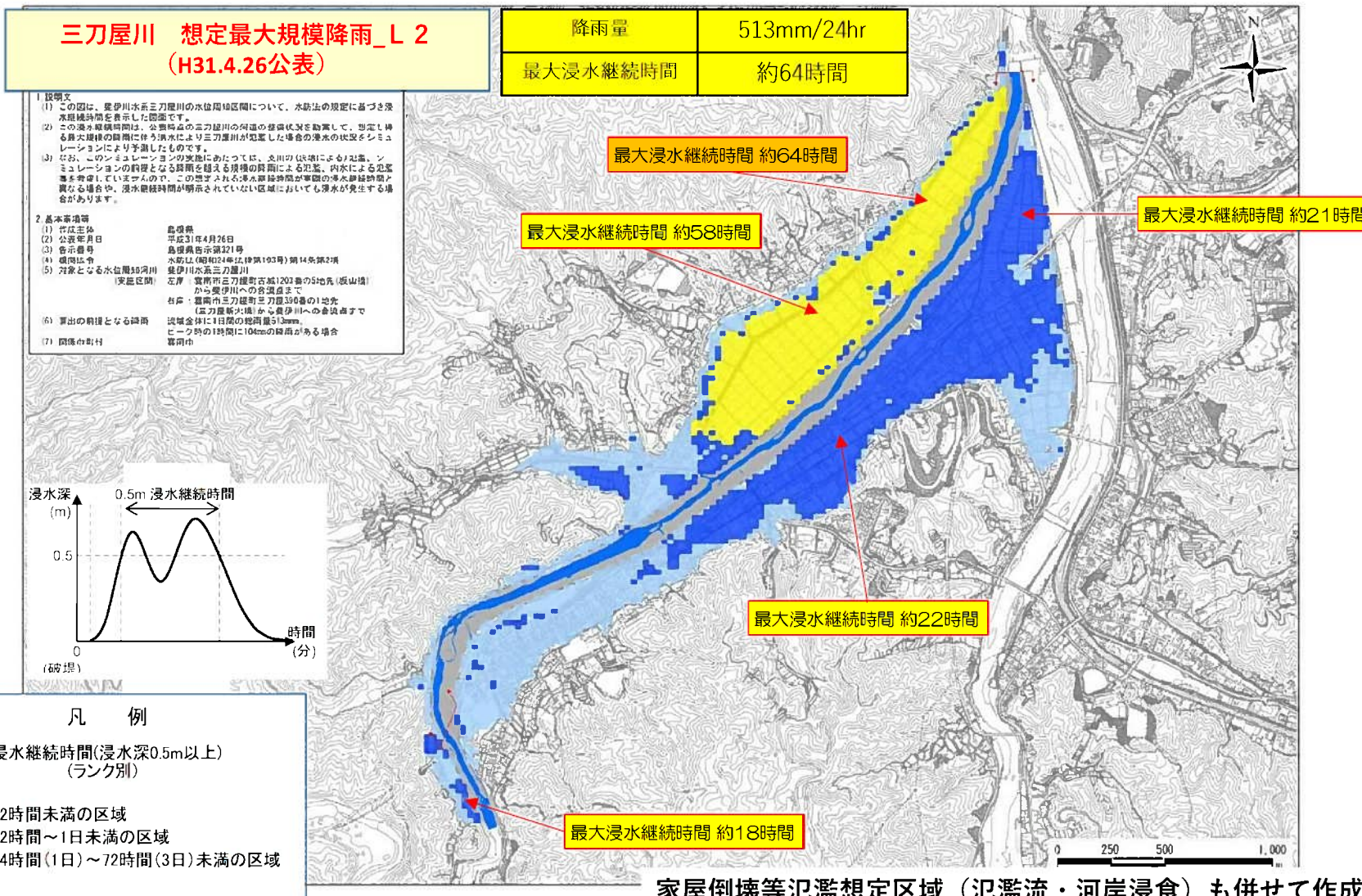


項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R02年度取組	-
	R03年度予定	-
取組機関	島根県	



この地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、国産発行の衛星地図情報を使用しています。(承認番号 平30第 第1624号)
この地図は雲南市長の承認を得て雲南中都市計画図を使用し調製したものです。(承認番号 平成31年2月20日 第1第351号)

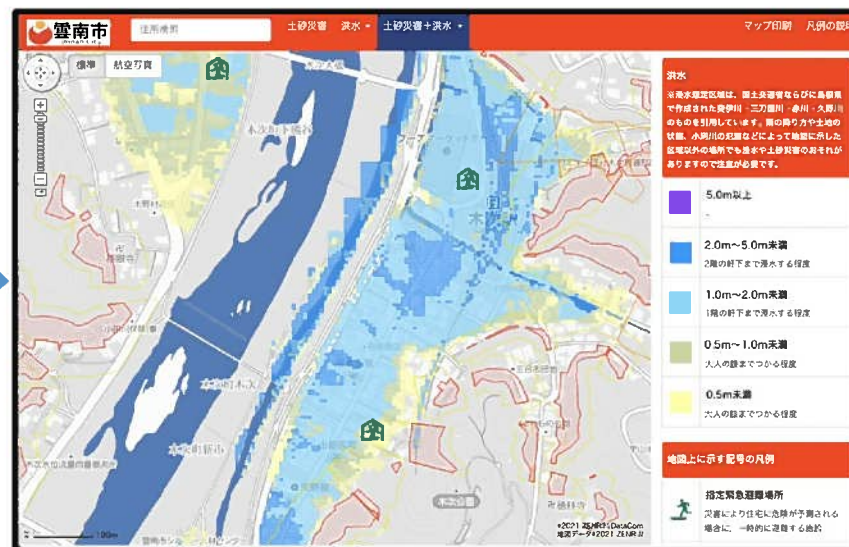
項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R02年度取組	-
	R03年度予定	-
取組機関	島根県	



項目	2. 水害ハザードマップの改良・周知	
内容	R02年度取組	ハザードマップを更新し、web版ハザードマップとして市HP上で公開した。
	R03年度予定	出前講座等を活用し、web版ハザードマップの周知を行う。 県HP等へのリンクや地区ごとのハザードマップを印刷し紙媒体での配布を行う。 また、出前講座等を活用し防災情報の取得方法や見方について継続して周知する。
取組機関	雲南市	

ハザードマップの改訂に合わせて、防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEBハザードマップ」を作成。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。



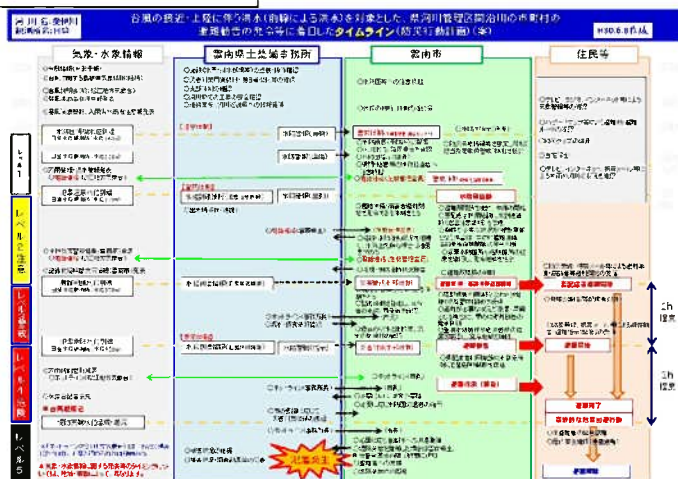
【閲覧方法】

雲南市ホームページ → 「防災情報」 → 「お知らせ・更新情報」 より「雲南市防災ハザードマップ」についてのページより『雲南市WEBハザードマップ』を選択。

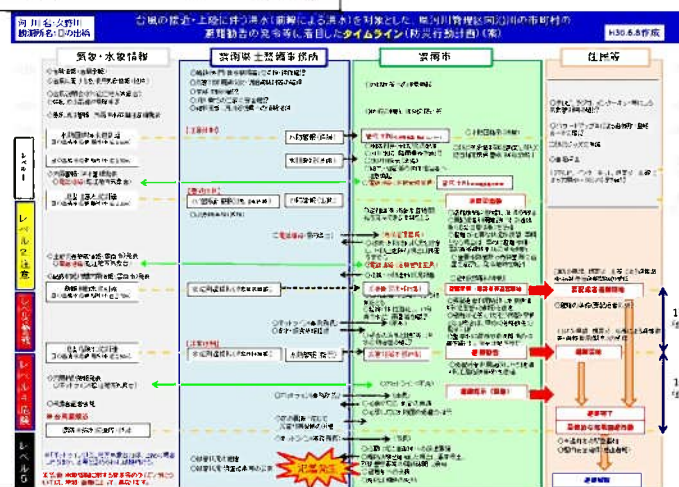
URL： <https://www.city.unnan.shimane.jp/hazardmap/index.html>

項目	3. 避難勧告の発令等に着目した水害対応タイムラインの策定	
内容	R02年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有
	R03年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し（協議会全体）
取組機関	協議会全体	

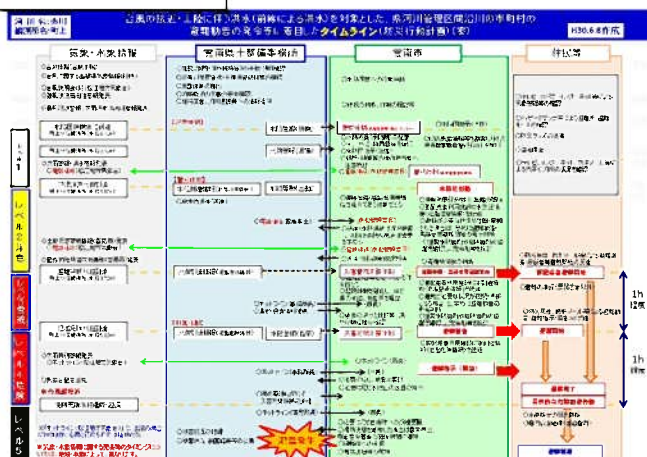
斐伊川 日登観測所



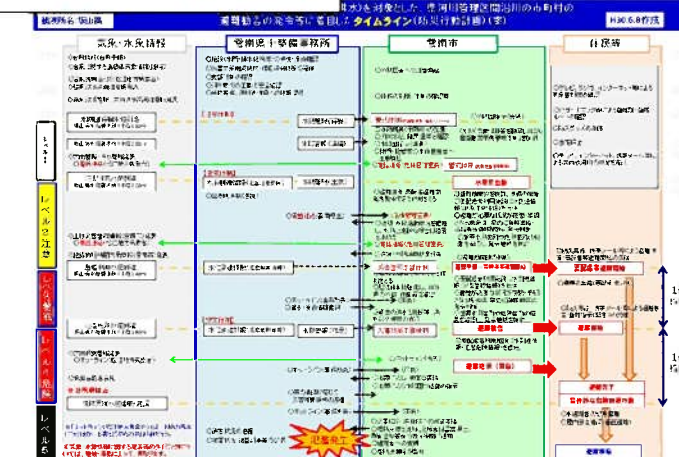
久野川 日の出橋観測所



赤川 町上観測所



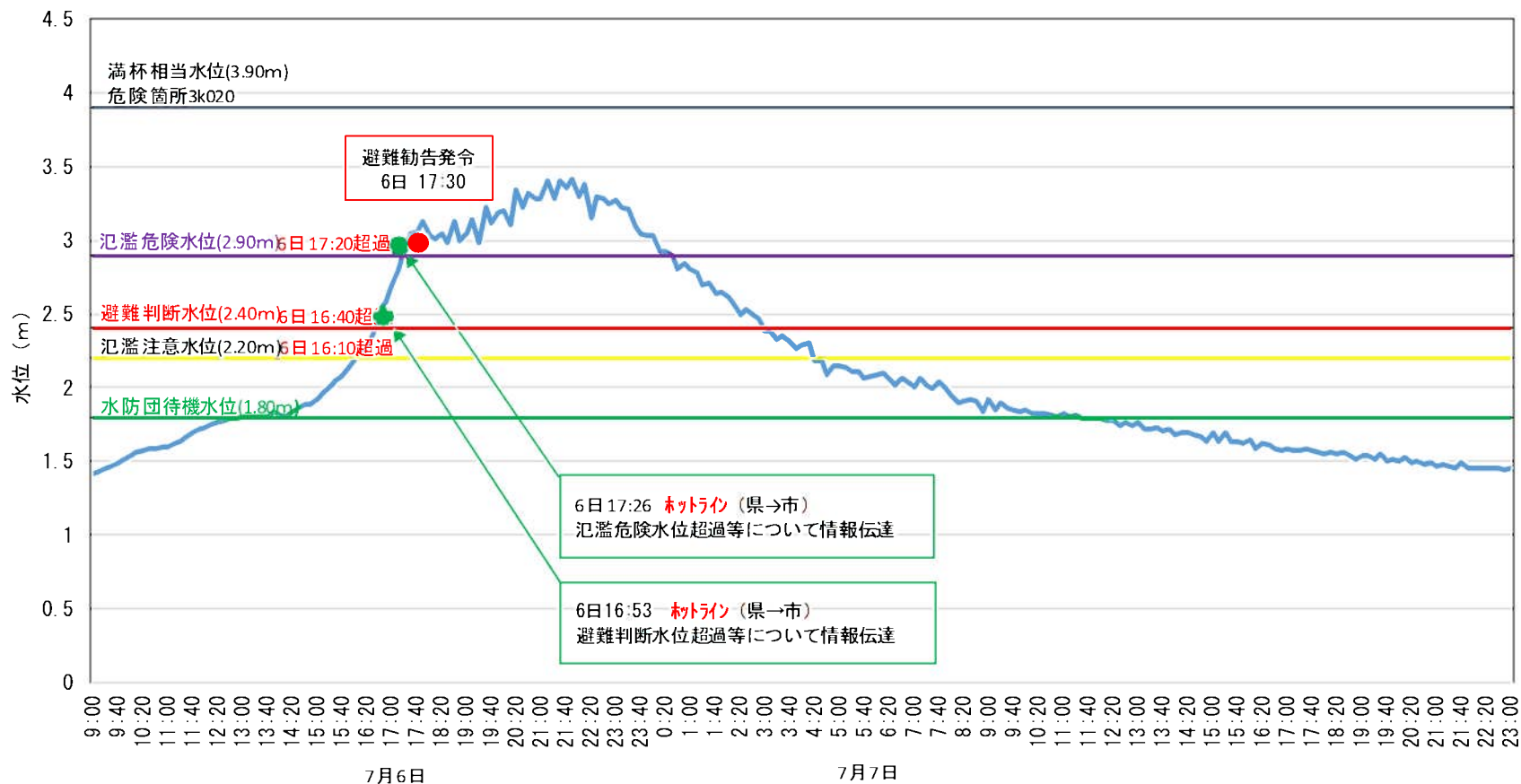
三刀屋川 坂山橋観測所



項目	4. 洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの定着）	
内容	R02年度取組	ホットライン等の連絡体制の定着
	R03年度予定	情報伝達演習においてホットライン等を実施し、連絡体制の定着を図る
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

三刀屋川 坂山橋観測所 ホットライン (H30.7.6)

三刀屋川 坂山橋観測所 水位(平成30年7月6日～7月7日)



項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	新水防情報システムの開発完了～運用開始。周知への取組（島根県） 雨量計、水位計等の更新（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
	R03年度予定	新水防情報システムの運用による見直し（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

島 根 県

1. 周知の取組状況

◇報道発表

- ・ H31.3.~5月
新聞4社、テレビ1社で報道

◇チラシ作成

- ・ 各種会議,出前講座,イベント,
小中学校等へ配布

これ知らなくていざってとき大丈夫ですか？

島根県 水防情報システム

新しくなって見やすくなりました！

一般向けチラシ

大人たちに教えてあげよう！

島根県 水防情報システム

小学校向けチラシ

2. 水防情報システムへのアクセス状況

アクセス数・閲覧ページ数の推移

◆アクセス数 ◆閲覧ページ数

7月は大雨警報発令が4回
雨が降るとアクセス数がUP

出水期に向けてアクセス数増加

◇6月は梅雨前線による降雨
9月は台風上陸によりアクセス数増加

◇最大アクセス数
(1時間当り)
7/14 9:00~10:00
・アクセス数 5,381
・閲覧ページ数 22,781

◇江の川にて9:30に氾濫発生情報が発表。

3. 今後の取組

◇防災メールへURL掲載 (済)

◇過去の雨量・水位データの提供

- ・ダウンロードサイトの開設 (済)
- ・水防システムにリンク先を掲載

●発表日時:2019/06/30 5:13

●水防情報:
島根県から発表されました。

河川:宍道湖(松江)水位:水防団待機水位

防災ポータル:
<https://www.bousai-shimane.jp/>
※スマートフォン・タブレット・PCの方はこちら
<http://www.bousai-shimane.jp/FP>
※カラケーの方はこちら

登録内容の変更・配信解除は...

変更前

●発表日時:2019/06/30 5:10

●水防情報:
河川:宍道湖(松江)水位:水防団待機水位に達しました

島根県水防情報システム PC サイト
<https://www.suibou-shimane.jp/pc/>

防災ポータル:
<https://www.bousai-shimane.jp/>
※スマートフォン・タブレット・PCの方はこちら
<http://www.bousai-shimane.jp/FP>
※カラケーの方はこちら

変更後

項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

「危険度分布」で本川の増水に起因する内水氾濫の表示を改善

【令和2年5月28日より実施】

▶ 「危険度分布」において「本川の増水に起因する内水氾濫（湛水型の内水氾濫）の危険度」も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示するように改善。

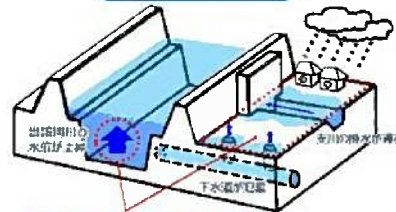
改善後



本川の増水に起因する内水氾濫（湛水型の内水氾濫）とは

河川の増水が原因で周辺の支川や下水道からの合流や排水が滞ることによって発生する支川の外水氾濫や下水道の氾濫、本川から支川への逆流によるものや、人為的な水門閉鎖によるものも含む。

湛水型の内水氾濫



当該河川の増水の状況を要する河川氾濫危険度や浸水想定区域図の状況を要する河川氾濫危険度を組み合わせて危険度を判定

項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	新たな発表指標（土砂災害における短時間指標）を用いた、大雨特別警報の全国的な運用を令和2年7月30日から開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

大雨特別警報の発表指標の改善（変更点）

【令和2年7月30日より全国的に運用開始】

発表指標		50年に一度の値 <5kmメッシュ>			危険度分布の技術（指数） <1kmメッシュ>			
		48時間 降水量	3時間 降水量	土壌 雨量指数	最大危険度 （濃い紫）		新たな発表指標における 基準値に到達した格子	
					土砂 災害	浸水害 又は 洪水	土砂 災害	浸水害 又は 洪水
長時間指標	土砂災害	50格子	-	50格子	出現	-	-	-
	浸水害	50格子	-	50格子	-	出現	-	-
短時間指標	土砂災害	-	10格子	10格子	出現	-	-	-
	浸水害	-	10格子	10格子	-	出現	-	-

これまで

短時間指標（土砂災害）を改善

発表指標		48時間 降水量	3時間 降水量	土壌 雨量指数	最大危険度 （濃い紫）		新たな発表指標における 基準値に到達した格子	
					土砂 災害	浸水害 又は 洪水	土砂 災害	浸水害 又は 洪水
長時間指標	土砂災害	50格子	-	50格子	出現	-	-	-
	浸水害	50格子	-	50格子	-	出現	-	-
短時間指標	土砂災害	-	-	-	-	-	10格子	-
	浸水害	-	10格子	10格子	-	出現	-	-

改善後

新たな短時間指標（土砂災害）

過去の多大な被害をもたらした現象に相当する土壌雨量指数の基準値を地域毎に設定し、この基準値以上となる1km格子が概ね10個以上まとまって出現すると予想され、かつ、さらに雨が降り続けると予想される場合、その格子が出現している市町村等に大雨特別警報（土砂災害）を発表。

※令和2年12月9日時点で43都道府県において新たな短時間指標（土砂災害）を運用中。その他の地域では、新たな短時間指標（土砂災害）の運用を開始するまでの期間は従来の指標を運用。

項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	大雨警報（浸水害）、洪水警報等の基準について、新たな災害事例を追加した評価・検証による見直しを行い、令和2年8月6日から運用開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

「危険度分布」等の発表基準の改善

【松江地方気象台では、令和2年8月6日より運用開始】

- ▶ 最新の災害データを用いて基準値の妥当性を確認し、基準の見直しを実施。
- ▶ これにより、住民の自主的な避難判断や、市町村の避難勧告等の発令判断がより適時・的確にできるよう、警報・注意報や危険度分布の精度が改善。
- ▶ 今後も全国の気象台において、継続的に基準値の見直しを実施する予定。

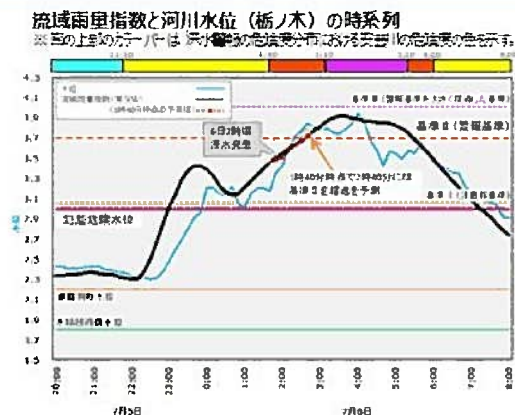
令和2年に基準値を見直した市町村数（全国）

大雨警報（土砂災害）、大雨注意報、大雨警報（土砂災害）の危険度分布の基準値	7県181市町村
大雨警報（浸水害）、大雨注意報、大雨警報（浸水害）の危険度分布の基準値	29道府県119市町村
洪水警報、洪水注意報、洪水警報の危険度分布の基準値	47都道府県 1,657市区町村 (7,736河川※)

○先進事例紹介

「水位データも活用した
洪水警報の基準値の見直し」
～高知県安芸市安芸川の例～

※島根県内河川における右記手法の導入は未定です。



※主要な河川の変更数

地元関係機関との連携のもと、水位データも活用した新たな設定方法による洪水警報基準の見直しを実施。

項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	大雨特別警報の発表基準を、警戒レベルとの関連が分かりやすいよう、雨を要因とする基準に一元化し、令和2年8月24日から運用開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

大雨特別警報と警戒レベルの関係の改善

【令和2年8月24日より実施】

- 大雨特別警報のうち、台風等を要因とするもの*を見直し、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い（警戒レベル5相当の）雨を要因とするもののみとする。*台風等の中心気圧や最大風速の発表基準によるもの
- 伊勢湾台風級の台風が上陸するおそれがある場合には、早い段階から記者会見等を開催するとともに、24時間程度前に開催する記者会見において、台風の接近時の暴風や大雨等による災害に対して極めて厳重な警戒が必要であることを呼びかける。



時間の流れ



台風等を要因とする大雨特別警報は発表しない

※気象業務法第十三条の二第一項の規定に基づき、特別警報の基準（平成二十五年気象庁告示第七号）の一部を改正

項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	5日先までの高潮の警報級の可能性について、わかりやすいバーチャートを用いた図形式の気象情報等により、令和2年8月26日から提供開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

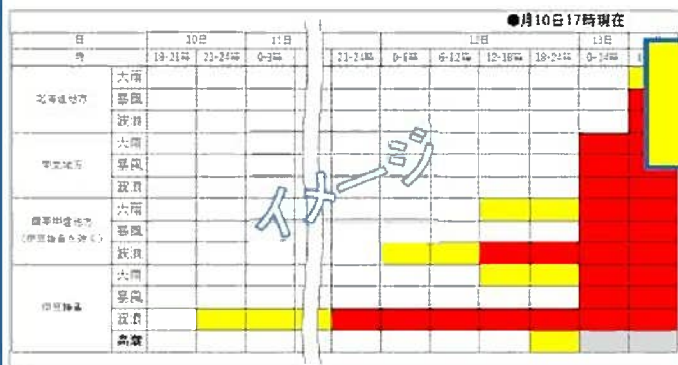
数日先の高潮の警報級の可能性をバーチャートで提供

【令和2年8月26日開始】

- ▶ 高潮災害への心構えを早めに高められるよう、5日先までの高潮の警報級の可能性を用いてバーチャートを延長して提供。

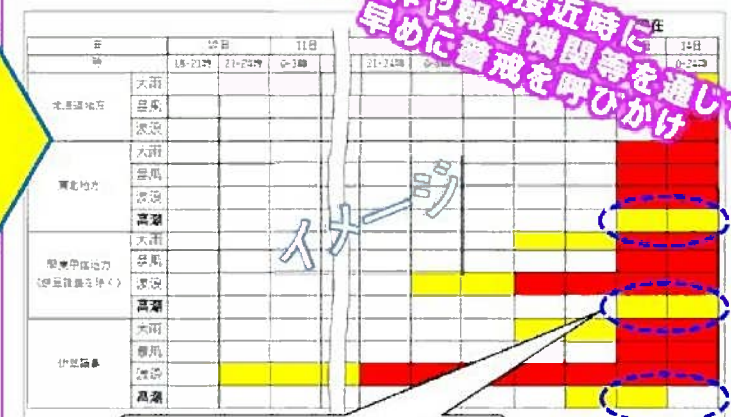
現状

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、高潮災害への警戒呼びかけるため、図形式の気象情報の中で明後日までの注意報級、警報級のバーチャートを提供。



改善後

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、5日先までの高潮の警報級の可能性を、図形式の気象情報等により、バーチャートで提供。



※ また、高潮については、現在は早期注意情報を提供していないことから、台風接近時に限定せずに情報提供ができるよう引き続き技術開発を進め、高潮の早期注意情報の提供に向けた検討を継続する。

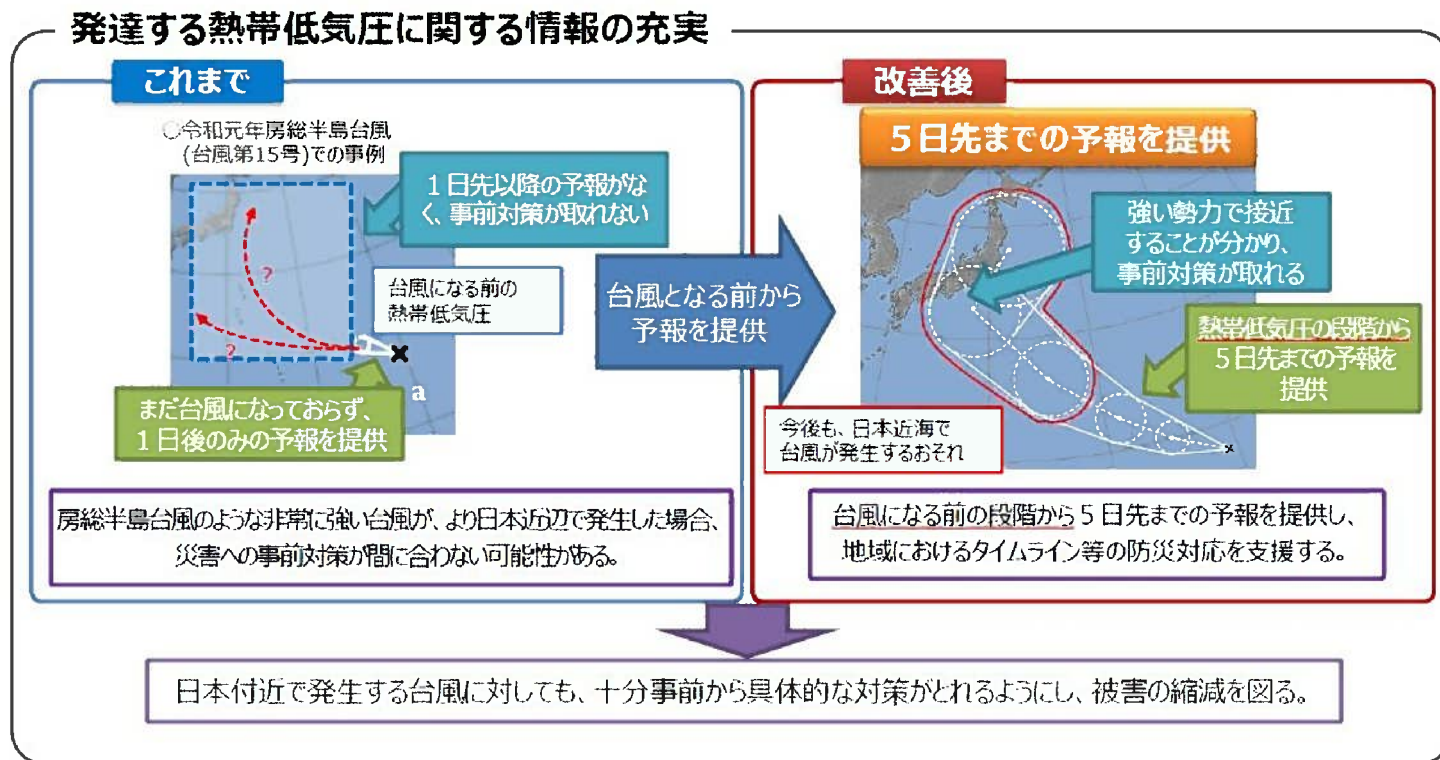
項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R02年度取組	24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、タイムライン支援のため、これまでの「1日先まで」から「5日先まで」に延長し、令和2年9月9日から運用開始。
	R03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

台風が発達する熱帯低気圧の予報を延長しました

【令和2年9月9日より実施】

- ▶ 台風接近時の防災行動計画（タイムライン）に沿った対応を効果的に支援するため、24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、これまでの1日先までから5日先までに延長。



項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	R 02年度取組	気象庁ホームページの台風情報を、14か国語で9月16日から提供開始。
	R 03年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

気象庁ホームページの多言語化

【令和2年9月16日より実施】

➤ 訪日外国人等への情報発信の強化として、内閣府、総務省、観光庁と連携し、気象庁ホームページの台風情報を、他の防災気象情報（※）に続き14か国語で提供開始しました。

多言語による防災気象情報の例（気象庁ホームページ）



対応言語一覧

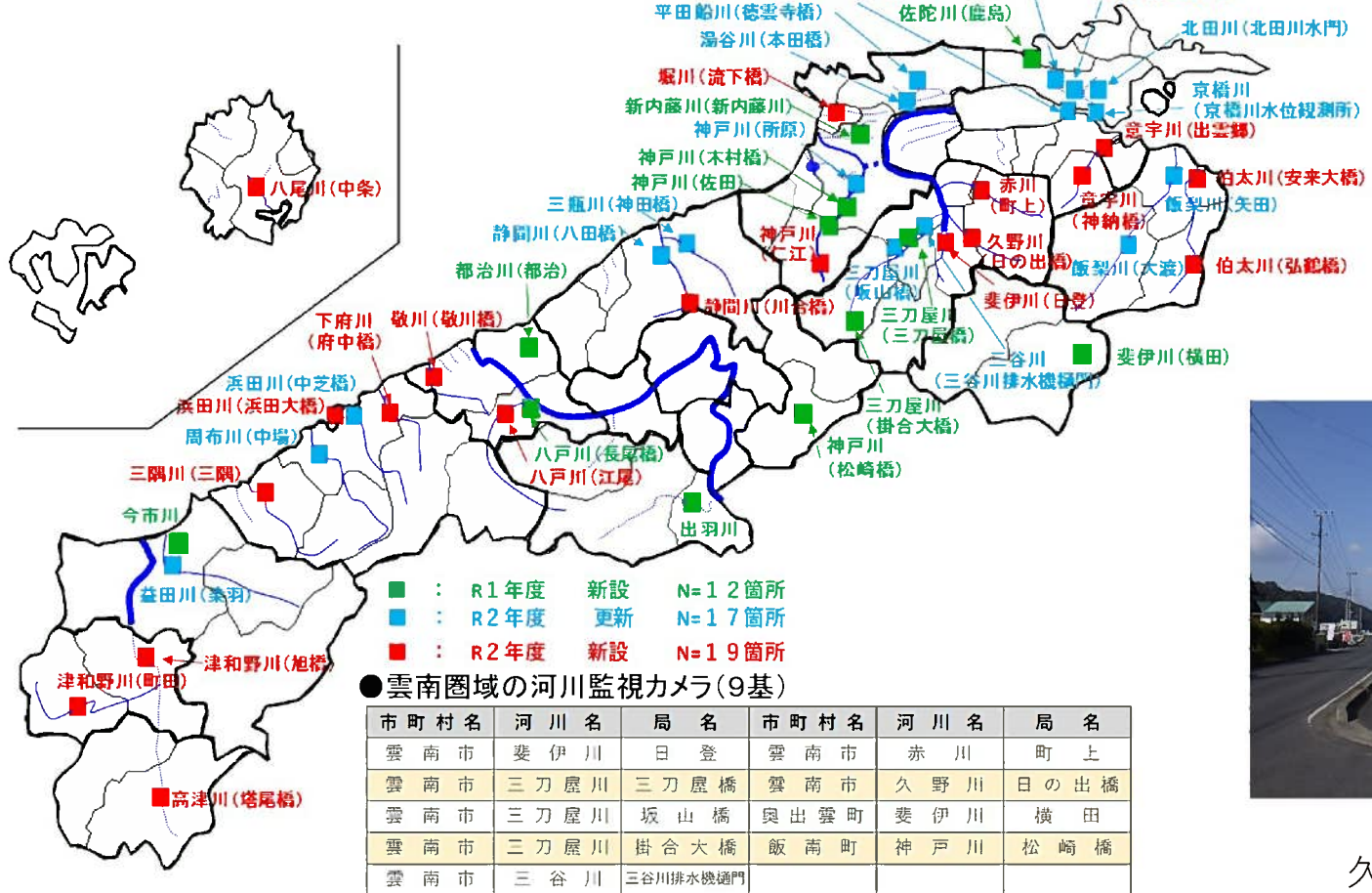
日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語
 インドネシア語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ネパール語
 クメール語、ビルマ語、モンゴル語

※ 気象警報等、危険度分布、雨雲の動き、天気予報、週間天気予報、高温注意情報、地震情報、津波警報等、噴火警報等

項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	R02年度取組	島根県／河川監視カメラの整備〔雲南市：赤川、久野川、斐伊川〕 更新〔三刀屋川・三谷川〕
	R03年度予定	設置した水位計等の運用
取組機関	島根県、（雲南市、奥出雲町、飯南町）	

島 根 県

河川監視カメラ観測施設 概況図



整備事例
久野川（日の出橋）

項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	R02年度取組	超高密度気象観測システム(POTEKA)による気象観測データや河川水位データをCATVと連携し、データ放送で配信。市民への周知に活用した。
	R03年度予定	気象観測データや河川水位情報などをCATVと連携しデータ放送で配信することにより、市民への情報提供を行う。防災重点箇所への水位計の設置要望など行う。
取組機関	雲南市	

情報伝達等(雲南夢ネット11chデータ放送)

安全・安心

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難勧告等・避難情報

河川水位計(国・県)

雨量計(国・県)

ポテカ(気象情報)

安全安心メール

土砂災害危険度情報(県)

情報カメラ(道路)(県道他)

情報カメラ(道路)(R54号)

情報カメラ(道路)(高速道路)

情報カメラ(河川)(斐伊川)

情報カメラ(河川)(三刀屋川)

↑↓で選択して決定ボタンを押すと次の画面へ進みます。
[青](#) トップへ [赤](#) 戻る [緑](#) テレビ画面へ

水位計

2021年03月28日 23時20分

河川	斐伊川	斐伊川	斐伊川	久野川	三刀屋川	三刀屋川
観測所	西日登	木次	新伊豆	日の出橋	掛合大橋	板山橋
水防団待機水位	1.60	2.50	2.50	1.50	1.50	1.80
はん盆注意水位	2.70	3.50				
避難判断水位	3.70	4.20				
はん盆危険水位	4.50	4.60				
03/28 23:20	0.07	1.50				
23:10	0.07	1.50				
23:00	0.07	1.50				
22:50	0.07	1.50				
22:40	0.07	1.50				
22:30	0.07	1.50				

1/4 次の画面へ

雨量計

2021年03月28日 23時20分

河川	赤川	赤川	久野川	久野川	赤川	斐伊川
観測所	大真国	中湯石	上久野	久野国	加茂	木次国
観測時刻	10分	10分	10分	10分	10分	10分
03/28 23:20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23:10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:50	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:40	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:30	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
22:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

1/3 次の画面へ

土砂災害危険度情報

雲南地区

島根県全域

- レベル4(自安:まだならすぐ避難)
- レベル3(自安:避難を完了)
- レベル2(自安:避難を開始)
- レベル1(自安:避難の準備)

1/3 次の画面へ

ポテカ(気象情報)

情報提供元:雲南市

11で情報を選択してください。
[青](#) トップへ [赤](#) 戻る [緑](#) テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

情報提供元:雲南市

観測時刻	気温	湿度	雨量	連続雨量	霧さ指数	風向	気圧
※03/29 05:00	11.3	70.7	0.0				
※03/29 04:00	11.1	78.3	0.0				
※03/29 03:00	10.9	83.8	0.0				
※03/29 02:00	10.8	85.1	0.0				
※03/29 01:00	11.0	85.6	0.0				
※03/29 00:00	11.0	86.0	0.0				
03/28 23:00	9.6	92.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1010.90
03/28 22:00	9.9	94.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1015.89
03/28 21:00	10.5	87.7	0.0	0.0	0.0	0.0	111.388
03/28 20:00	12.0	83.5	0.0	0.0	0.0	0.0	13.281

10分毎表示

情報カメラ(斐伊川)

尾原ダム(上流付近)

湯村(漆仁橋付近)

木次(籠上橋付近)

木次(里熊大橋付近)

11でご覧になりたい地点を選択してください。
[青](#) トップへ [赤](#) 戻る [緑](#) テレビ画面へ

項目	7. 住民の水防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	
内容	R02年度取組	新聞広報、出前講座等を継続実施、インターネット、CATVの活用
	R03年度予定	新聞広報、出前講座等を継続実施、インターネット、CATVの活用
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、出雲河川事務所、松江地方気象台、島根県	

出前講座、研修会の実施、新聞広報等による情報発信（島根県）

**県・市町村職員向け
水防研修会の実施（島根県・松江地方気象台）**

水防法の概要について

島根県土木部河川課防災グループ

防災気象情報の利活用について

令和2年6月10日 島根県気象課
松江地方気象台 防災対策推進 中庭 清彦

日時 令和2年6月30日（火）9：00～12：00
 場所 県庁南庁舎災害対策室ほか（Web形式）
 対象 県職員 約20名
 内容 水防法・島根県水防計画の概要 島根県河川課
 防災気象情報の利活用 松江地方気象台

**新聞広報による情報発信
考える県政の掲載（島根県）**

日時 令和2年6月20日（土）
 内容 「警戒レベル」と避難のタイミングについて
 日頃からの災害の備えについて
 島根県が配信する各種防災情報の入手先について

**防災士養成研修の実施
（島根県）**

日時 令和3年2月13日（土）9：30～18：40
 14日（日）9：30～18：30
 場所 島根県民会館（展示ホール）
 受講者 54名
 内容 防災に関する各種講義、防災士資格取得試験

項目	7. 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	
内容	R02年度取組	広報誌を利用して防災知識の普及を行った
	R03年度予定	各地区、自治会等への出前講座や広報誌、ホームページにて防災知識の普及
取組機関	奥出雲町	

6月号

台風・豪雨時には「避難情報のポイント」を確認して避難しましょう

- 「避難」とは「難」を「避」けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。
- 避難先は、指定避難所だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 危険な場所から警戒レベル3で「高齢者などは」避難
警戒レベル4で「全員」避難※1
- 警戒レベル5は、すでに災害が発生している状況です。



<5段階の警戒レベル>

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報 【町が発表】	防災気象情報 【警戒レベル相当情報】 【国・県・気象庁が発表】
5	命を守る最善の行動	災害発生情報	大雨特別警報等
4	危険な場所から 全員避難	避難勧告※1 避難指示（緊急）※2	土砂災害警戒情報等
3	危険な場所から高齢者 などは避難	避難準備・ 高齢者等避難開始	大雨警報・洪水警報等
2	避難方法の確認		大雨注意報等
1	気象情報に注意		早期注意情報等

★町は警戒レベル相当情報（河川・雨の情報）のほか、地域の土地利用や災害実績などを踏まえ総合的に警戒レベル・避難情報の発令判断をすることから、警戒レベル・避難情報と警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

※1 警戒レベル4「避難勧告」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。
※2 警戒レベル4「避難指示（緊急）」は、必ず発令されるものでなく、地域の状況に応じて緊急的に又は、重ねて避難を促す場合などに発令するものであります。



◆しまね防災メール
登録すれば大雨注意報や大雨警報、土砂災害警戒情報などをメール配信
register@bousai-shimane.jp



◆土砂災害危険度情報
土砂災害警戒情報の補足情報で5キロメッシュ地図で危険度を表示
http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/keikai/index.html



◆土砂災害警戒リアルタイム雨量
県内122箇所の観測所の雨量を表示
http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/uryou/index.html

【お問い合わせ】
総務課 防災管財グループ
有線：31-5229 電話：54-2505

防災情報は「しまね防災情報」から入手しましょう

7月号

- ハザードマップを確認しましょう！
各地区の「急傾斜」や「土石流」の発生のおそれがある箇所を表していますので、避難経路や避難場所を確認し、早めに避難できるよう心がけましょう。
- 声を掛け合い、みんなで避難しましょう！
頼りになるのは、地域みんなの力です。
●避難先や避難のタイミングをみんなで決めておきましょう。
●大では避難できない人をみんなで把握しておきましょう。
●避難が必要となった時は、隣近所で声を掛け合います。



雲南警察署と雲南消防本部は連携しており、毎々、様々な災害等を想定した合同訓練を行い、災害に備えています。

- 人的被害が発生したら、緊急通報をしましょう！
災害で人的被害が発生したら、「警察110番」又は「消防119番」に電話をしてください。警察と消防は、必要に応じて連絡を取り合っているので、どちらへ掛けてもかまいません。
<警察110番のしくみ>
県内どこから掛けても高根警察本部へ繋がります。受理と指令は同時進行で行われ、雲南警察署と交番・駐在所の警察官が無視等で内容を把握し、現場へ急行します。
<消防119番のしくみ>
奥出雲町から掛けると雲南消防本部へ繋がります。
※ただし、携帯電話からの通報では、通報場所によって雲南消防本部以外の消防本部に繋がることがありますが、雲南消防本部へ転送されます。



- スマートフォン等の位置情報通知機能をONにしましょう！
携帯電話では、位置情報通知機能（GPS機能）をONにしてから通報してください。位置情報を基に通報場所が指令台のモニターに表示されます。

新型コロナウイルス感染症対策を取り入れた災害時の避難方法について

○避難とは

「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅での安全確保が可能な人は、感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。自宅が危険な場合、避難先は町が開設する避難所だけではなく、親戚や友人宅が安全であれば、避難先として検討して下さい。



○避難所での過ごし方

- 避難所内での感染症を予防するため、下記のことにご協力をお願いします。
- 「検温してから避難する」「マスクを着用して避難する」など、感染予防の徹底をしてください。
- 朝・夕など定期的な検温や健康状態の確認を各自行ってください。体調の悪い方は、必ず受付に申し出てください。
- 定期的な換気やドアノブ・手すり等の共用部分のこまめな消毒にご協力ください。
- 避難者同士の距離を保ち、近距離での会話は最低限をお願いします。



○避難所に持って行くもの

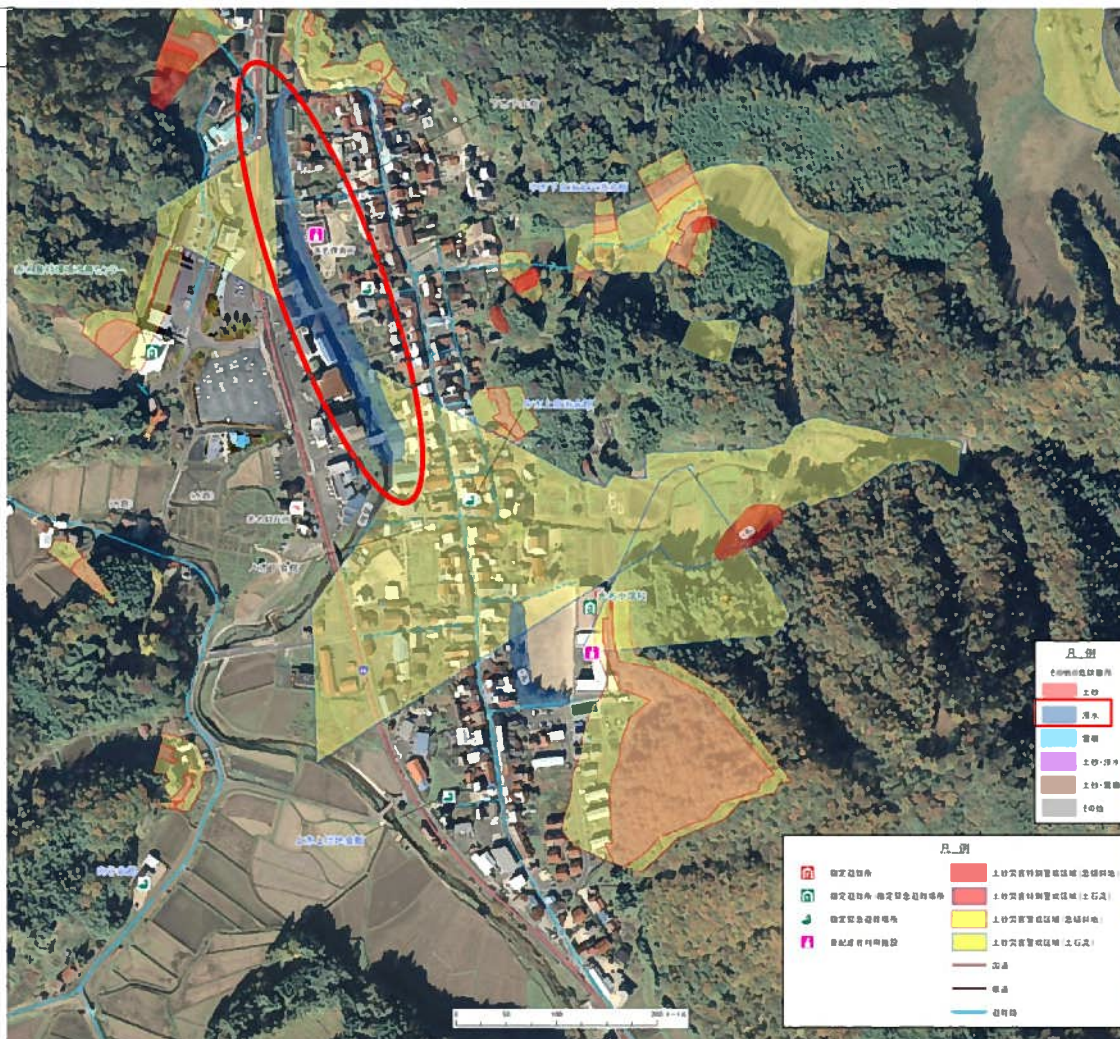
- マスク ・アルコール消毒液（ウェットティッシュ等） ・体温計 ・常用薬 ・スリッパ
- 着替え、タオル ・寝具（毛布・敷物等） ・ゴミ袋（ポリ袋等） ・食料と飲料水（3日分程度）
- 懐中電灯、携帯ラジオ ・モバイルバッテリー ・貴重品 など

あなたの「お住まい」や「勤務先」は大丈夫ですか？
上野川や水田の可能性があれば、避難情報（警戒レベル）を確認し、早めに避難しましょう。

項目	9. 水害危険性の周知促進	
内容	R02年度取組	浸水実績等の周知検討
	R03年度予定	浸水実績等の周知検討
取組機関	飯南町	

ハザードマップには、過去に河川が氾濫し、浸水した箇所を表示している。

赤名地区の例

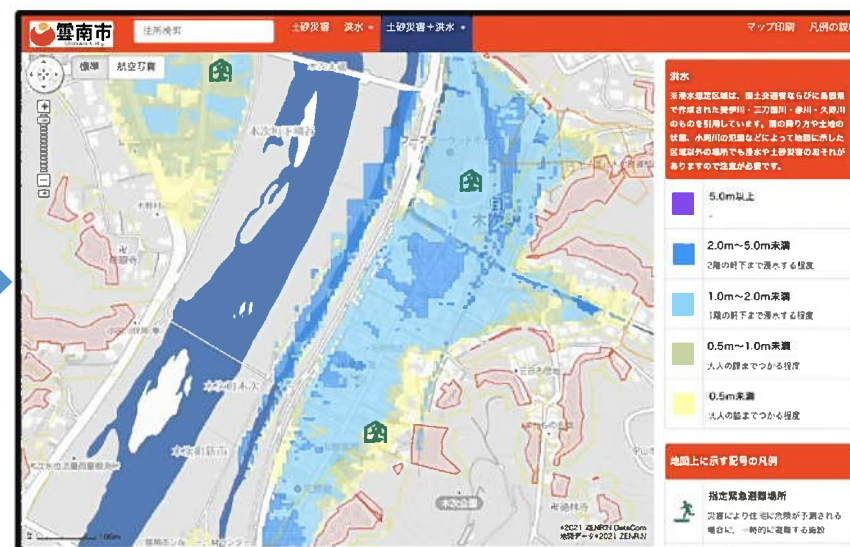


項目	9. 水害危険性の周知促進	
内容	R02年度取組	ハザードマップを更新し、web版ハザードマップとして市HP上で公開した。
	R03年度予定	出前講座等を活用し、web版ハザードマップの周知を行う。 県HP等へのリンクや地区ごとのハザードマップを印刷し紙媒体での配布を行う。 また、出前講座等を活用し防災情報の取得方法や見方について継続して周知する。
取組機関	雲南市	

【再掲】

ハザードマップの改訂に合わせて、防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEBハザードマップ」を作成。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。



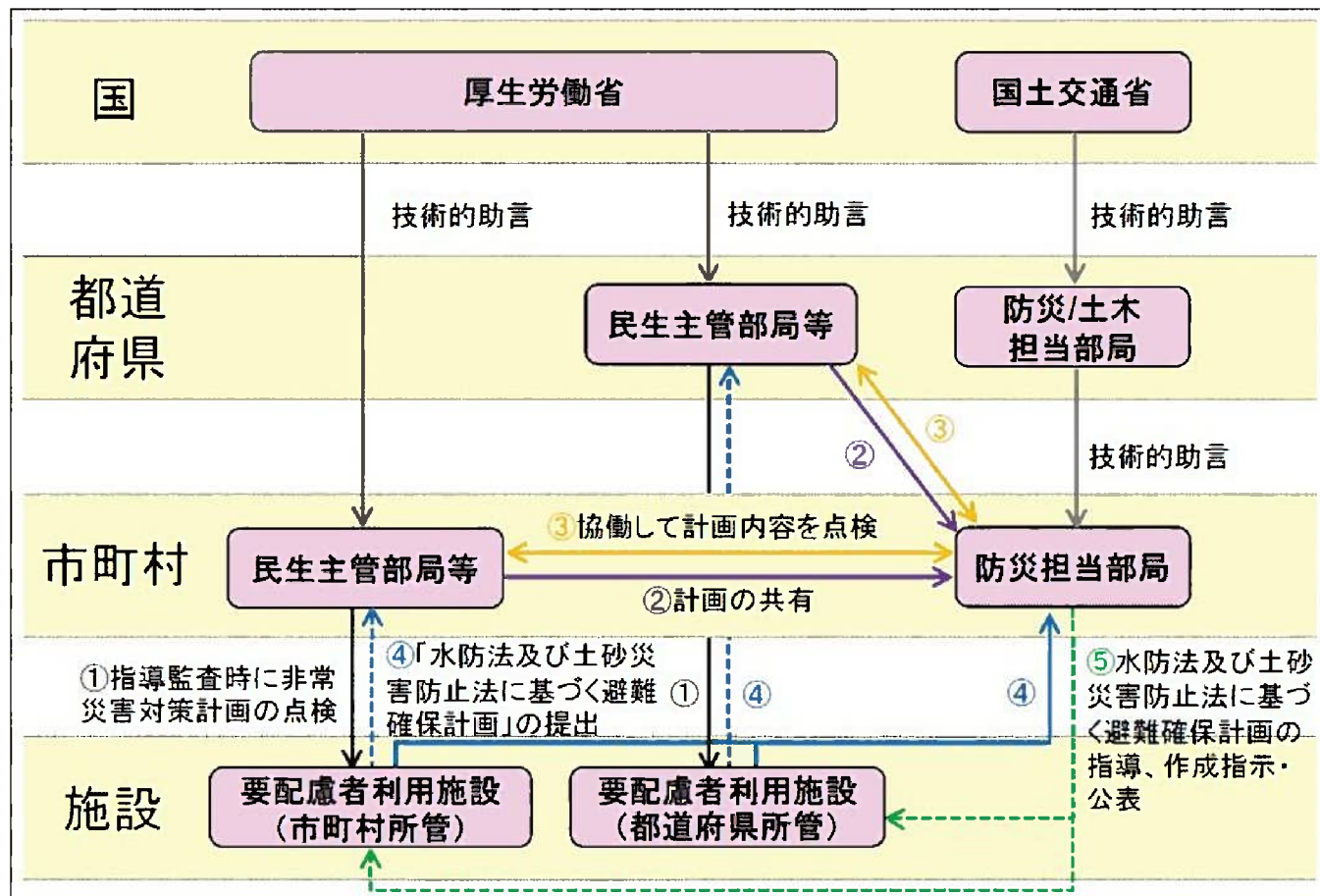
【閲覧方法】

雲南市ホームページ → 「防災情報」 → 「お知らせ・更新情報」 より「雲南市防災ハザードマップ」についてのページより『雲南市WEBハザードマップ』を選択。

URL： <https://www.city.unnan.shimane.jp/hazardmap/index.html>

項目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援	
内容	R02年度取組	計画策定等に係る資料の提供及び指導助言
	R03年度予定	計画策定等に係る資料の提供及び指導助言
取組機関	協議会全体	

【要配慮者利用施設の避難確保計画作成・点検の流れ】



◆雲南市・奥出雲町・飯南町
 (R03年度予定) 計画策定等に係る資料の提供及び指導助言

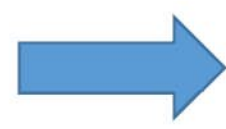
項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R0 2年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R0 3年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

三刀屋川 堆積土砂の撤去

施工前



施工後



赤川・阿用川 堆積土砂の撤去



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R0 2年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R0 3年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

山田川 堆積土砂の撤去

施工前



施工後



頓原川 堆積土砂の撤去



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R0 2 年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R0 3 年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

斐伊川 堆積土砂の撤去

施工前



施工後



大馬木川 堆積土砂の撤去



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R0 2年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R0 3年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

令和3年度 掘削・伐採予定（雲南県土）

【本所管内】

- ・ 斐伊川（掘削・伐採）
- ・ 三刀屋川（掘削）
- ・ 阿用川（掘削）
- ・ 小田川（掘削） 他3河川

阿用川（掘削）



【仁多土木事業所管内】

- ・ 斐伊川（掘削）
- ・ 山郡川（掘削）
- ・ 大馬木川（掘削）
- ・ 三沢川（掘削） 他4河川

斐伊川（掘削）



※予定であり、変更する場合があります

項 目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内 容	R02年度取組	水防計画により排水施設、排水資機材等の情報の共有 市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施した
	R03年度予定	排水施設、排水資機材等の情報を関係機関で共有する 市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を行う
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、各消防団等、島根県	

雲南市による内水排除ポンプ点検・訓練



項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内容	R02年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・ポンプ車及び排水ポンプの設置・稼働訓練を実施（島根県・雲南市）
	R03年度予定	<ul style="list-style-type: none"> ・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・ポンプ車及び排水ポンプの設置・稼働訓練（島根県・雲南市）
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、各消防団等、島根県	

令和3年度 島根県水防計画抜粋

(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
斐伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 20m) 機械番号 25-4706	18,070
		1台	照明車 1.3kw×6灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所 中海出張所	安来市東赤江町福井 1637	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 R2-4705	9,220
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 21-4703	7,640



(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	10,340

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,660

- 国交省の排水ポンプ車配置
- 島根県の排水ポンプ車配置
- 市町村の排水ポンプ車配置

赤字;R02取組状況
青字;R03取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					
				雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲河川事務所	松江地方气象台	島根県
■水害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現									
1	想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	斐伊川(県管理)、赤川、三刀屋川、久野川	平成31年度末まで						・想定最大規模降雨による浸水想定区域図作成・公表し、関係市へ提供。 ・H30年度 雲南市
			R02取組状況						-
			R03取組予定						-
2	水害ハザードマップの改良・周知	対象流域	平成33年度末まで	・県の浸水想定区域図公表の後に、水害ハザードマップの見直し。 ・ハザードマップポータルサイトへ登録し、住民等へ広く周知。 ・印刷物の各戸配布。	・ハザードマップの修正・加筆 ・過去の浸水範囲 ・土砂災害特別警戒区域 河川への影響などリスクを周知	・ハザードマップの修正・加筆 ・過去の浸水範囲 ・土砂災害特別警戒区域 河川への影響などリスクを周知			・浸水区域・計算水位・土砂災害特別警戒区域データなど市町へ提供 ・R01年度 提供済
			R02取組状況	web版ハザードマップを作成し市HP上で公開した。 出前講座等を活用し、ハザードマップの見方や防災情報の取得方法など周知した。	水害ハザードマップを作成するにあたり、過去の浸水状況等の洗い出しを実施した。	・ハザードマップの修正・加筆			-
			R03取組予定	地区ごとのハザードマップを印刷し配布する。また、出前講座等を活用し、防災情報の取得方法や見方について継続して周知する。	水害ハザードマップを作成するにあたり、過去の浸水状況等の洗い出しを行う。	・土砂災害特別警戒区域 河川への影響などリスクを周知			-
3	避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定	斐伊川(県管理)、赤川、三刀屋川、久野川	平成31年度末まで	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・既存の水害対応チェックリストを作成し、水害対応を見える化する。 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・既存の水害対応チェックリストを作成し、水害対応を見える化する。 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・水害対応タイムライン作成時において、相談があれば技術的助言を行う。	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し
			R02取組状況	関係機関による水害対応タイムラインの共有。	・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し(該当事業なし)	・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し(該当事業なし)	・水害対応タイムライン作成について、助言を要する機会はなかった。	・水害対応タイムライン作成について、助言を要する機会はなかった。	・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し(該当事業なし)
			R03取組予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有を行う。実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直しを行う。	・既存の水害対応チェックリストを作成し、水害対応を見える化する。 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・既存の水害対応チェックリストを作成し、水害対応を見える化する。 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・水害対応タイムライン作成時において、相談があれば技術的助言を行う。	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて、依頼に基づき防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し

赤字; RO2取組状況
青字; RO3取組予定

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					
			雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県
4 洪水時における河川管理者からの情報提供(ホットラインの定着)	斐伊川(県管理) 他	平成28年度から継続実施	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る			・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る
		RO2取組状況	出水期前の情報伝達演習等により連絡体制の確認・定着を図った。	情報伝達演習への参加した【R2.5.14】	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る			情報伝達演習の実施(R2.5.12)
		RO3取組予定	出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る。	出水期前の情報伝達演習への参加	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る			情報伝達演習(R3.4.22)などによる連絡体制の定着
5 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	圏域	平成32年度末まで					<ul style="list-style-type: none"> ・防災気象情報の改善 <ul style="list-style-type: none"> ○危険度を色分けした時系列 ○警報級の可能性の提供 ○危険度分布(メッシュ情報)の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・次期水防情報システムの開発 <ul style="list-style-type: none"> ○操作法を改善し迅速な情報提供 ○観測データの異常値チェック機能 ○スマートフォンに対応した情報提供 ○訓練シナリオの充実
		RO2取組状況					<ul style="list-style-type: none"> ・洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始。 ・大雨特別警報から大雨警報へ切り替え後、河川水位上昇や氾濫への警戒を呼び掛ける府県気象情報(洪水予報(臨時))を、河川管理者と共同して令和2年7月4日から発表開始。 ・新たな発表指標(土砂災害における短時間指標)を用いた、大雨特別警報の全国的な運用を令和2年7月30日から開始。 ・大雨警報(浸水害)、洪水警報等の基準について、新たな災害事例を追加した評価・検証による見直しを行い、令和2年8月6日から運用開始。 ・大雨特別警報の発表基準を、警戒レベルとの関連が分かりやすいよう、雨を要因とする基準に一元化し、令和2年8月24日から運用開始。 ・5日先までの高潮の警報級の可能性について、わかりやすいバーチャートを用いた図形式の気象情報等により、令和2年8月26日から提供開始。 ・24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、タイムライン支援のため、これまでの「1日先まで」から「5日先まで」に延長し、令和2年9月9日から運用開始。 ・気象庁ホームページの台風情報を、14か国語で9月16日から提供開始。 	<ul style="list-style-type: none"> 新水防情報システムの運用・周知 水位計等の更新完了
		RO3取組予定					<ul style="list-style-type: none"> ・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プログラムの改善を随時実施し、HP等により公開する。 (予定) 記録的短時間大雨情報及び高潮警報の改善 	<ul style="list-style-type: none"> 新水防情報システムの運用・周知

赤字;RO2取組状況
 青字;RO3取組予定

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					
			雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県
6 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	圏域	平成30年度から順次実施	・簡易水位計について、島根県の検証を待ち、H30 1箇所試験設置 ・超高密度気象観測システム(POTEKA)を市内15箇所に設置し、観測データを警戒避難体制に活用(民間事業者の観測データを利用)	島根県の検証を待ち、設置場所など協議 H30 1箇所試験設置 運用方法の検討	島根県の検証を待ち、設置場所など協議 H30 1箇所試験設置 運用方法の検討			・モデル河川に簡易水位計を整備し、効果を検証した上で順次拡大を図る ○モデル河川、配置の場所
		RO2取組状況	超高密度気象観測システム(POTEKA)による気象観測データや河川水位データをCATVと連携し、データ放送で配信を行い、市民への周知に活用した。	危機管理型水位計の整備に伴い、避難勧告等の判断マニュアルの基準内容の見直し検討を実施した	運用方法の検討			河川監視カメラの整備・更新(5基) ○整備(赤川、久野川、斐伊川) ○更新(三刀屋川、三谷川)
		RO3取組予定	気象観測データや河川水位情報などをCATVと連携しデータ放送で配信することにより、市民への情報提供を行う。また、防災重点箇所へ水位計の設置要望などを行う。	危機管理型水位計の整備に伴い、避難勧告等の判断マニュアルの基準内容の見直し検討を行う	運用方法の検討			河川監視カメラ等の運用・周知
7 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	圏域	毎年継続実施	・地域自主組織、自治会等に出向いて、通年を通して防災に関する出前講座の実施 共同でポンプ施設研修 ・出水期前に市報やチラシを活用した防災情報の発信	・広報紙、CATV、ホームページを活用した防災情報の発信	・広報紙、CATV、ホームページを活用した防災情報の発信	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信
		RO2取組状況	地域自主組織、自治会等への出前講座や防災メールを活用した避難訓練等により防災知識の普及や防災情報の入手方法の周知を行った。	出前講座、広報誌、ホームページにて防災知識の普及を行った	・広報紙、CATV、ホームページを活用した防災情報の発信	・斐伊川洪水予報連絡会・斐伊川水系水防連絡会において、「防災情報」と題し情報提供を行った。	・斐伊川洪水予報連絡会・斐伊川水系水防連絡会において、「防災気象情報の改善について」と題し情報提供を行った。	・県、市町村職員を対象とした水防研修の実施 ・新聞広告にR2.6.20掲載 ・防災士養成研修等の実施
		RO3取組予定	出前講座を活用し、防災知識の普及や防災情報の入手方法の周知を行う。また、地域で行われる避難訓練に防災メールを活用しより効果的な訓練となるよう協力する。	各地区、自治会等への出前講座や広報誌、ホームページにて防災知識の普及	・広報紙、CATV、ホームページを活用した防災情報の発信	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・県、市町村職員を対象とした水防研修の実施 ・新聞広告への掲載 ・防災士養成研修等の実施

赤字; RO2取組状況
 青字; RO3取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					
				雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県
8	水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検	斐伊川(県管理) 他	平成30年度から	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検	・出水期前に危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検	・出水期前に危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検			・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検
			RO2取組状況	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市等で点検を実施した。	出水期前の連絡調整会議にて、「危険な箇所」、「重要水防区域」、「水防資機材」等の共同点検を実施した	・出水期前に危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検			出水期前の、「危険な箇所」、「重要水防区域」、「水防資機材」等の点検を実施した
			RO3取組予定	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検の実施などを行う。	出水期前の連絡調整会議にて、「危険な箇所」、「重要水防区域」、「水防資機材」等の共同点検を実施	・出水期前に危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検			出水期前の連絡調整会議にて、「危険な箇所」、「重要水防区域」、「水防資機材」等の共同点検を実施
9	水害危険性の周知促進	斐伊川(県管理) 他	平成32年度から	・浸水実績等の周知検討	・浸水実績等の周知検討	・浸水実績等の周知検討			・過去の浸水実績や簡易な方法を活用した浸水想定区域を関係市へ提供。 ・役場等に係る河川を中心に対象河川を調整
			RO2取組状況	ハザードマップの更新。市ホームページ上でweb版ハザードマップを公開した。	・浸水実績等の周知検討	・浸水実績等の周知検討			-
			RO3取組予定	出前講座等を活用し、web版ハザードマップの周知を行う。県ホームページ等へのリンクや紙媒体での配布を行う。	・浸水実績等の周知検討	・浸水実績等の周知検討			中小河川の洪水浸水リスクの検討
■要配慮者利用施設における確実な避難									
10	要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成支援		平成28年度から継続実施	・計画策定等に係る資料の提供及び指導助言 ・浸水区域の要配慮者利用施設の把握・地域防災計画に要配慮者利用施設を記載するとともに、健康福祉部と連携し避難確保計画作成を支援する	・計画策定等に係る資料の提供及び指導助言	・計画策定等に係る資料の提供及び指導助言	・要配慮者利用施設の管理者が作成した避難確保計画について、自治体担当者から相談があれば技術的な助言を行う。	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・避難確保計画において防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有
			RO2取組状況	浸水区域内の要配慮者利用施設へ、関係部局(健康福祉部・教育委員会・子ども政策局)と連携し、避難確保計画作成の支援・資料提供・指導助言を行った。	・計画策定等に係る資料の提供及び指導助言を実施した	町内社会福祉施設は作成済	・説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。	・説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。	・説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。
			RO3取組予定	浸水区域内の要配慮者利用施設へ、関係部局(健康福祉部・教育委員会・子ども政策局)と連携し、避難確保計画作成の支援・資料提供・指導助言を行う。	・計画策定等に係る資料の提供及び指導助言	上記以外の施設の計画作成について指導助言を行う。	計画作成に際して相談があれば助言を行う。	・説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う。	説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う。

赤字;RO2取組状況
青字;RO3取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					
				雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲河川事務所	松江地方气象台	島根県
■被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る									
11	河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	圏域	平成28年度から継続実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施 ・県市との合同調査	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施			・河川整備状況を共有 ・河川改修、水門、排水施設の長寿命化について計画的に実施 ・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について関係市と調整し優先箇所を定めて順次実施
			RO2取組状況	通水を阻害する堆積土砂や立木の撤去について、県市が合同調査を行い、優先箇所を定めて順次実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施した	地元要望等踏まえ優先箇所について実施			・河道掘削、立木伐採の実施
			RO3取組予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の撤去について、県市が合同調査を行い、優先箇所を定めて順次実施する。	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	地元要望等踏まえ優先箇所について実施			・河道掘削、立木伐採の実施
12	排水施設、排水資機材等の情報を共有	圏域	毎年継続実施	・排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・県ポンプ車・市ポンプ車の稼働待機情報および相互活用	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。		・排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が存する地域において排水計画を作成
			RO2取組状況	・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施した。(R2.5.22実施)	県水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有した	県水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有	・令和2年度災害対策計画により排水施設、排水機材の情報共有		・令和2年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有
			RO3取組予定	・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報を関係機関で共有する。 ・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を行う。	県水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有	県水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有	・令和3年度災害対策計画により排水施設、排水機材の情報共有予定		・令和3年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有予定
13	市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛防水の推進	圏域	平成29年度から継続実施	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報提供 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報提供					・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の共有 ・浸水想定区域内の市町村庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について協議会で共有
			RO2取組状況	庁舎管理部門への情報提供を行うとともに、耐水化・非常用電源等の必要な対策について検討依頼した。					-
			RO3取組予定	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報提供 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策の検討状況の確認。					-